筒井筒

年　組　番

得点　／30

問一　次の語の読みを現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

①　本意（　　）　②　前栽（　　）

問二　次の傍線部の語句の意味としてあてはまるものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

①　うちながめて　**ア**打ってみて　**イ**声を長くのばして　**ウ**物思いにふけって（　　）

②　限りなくかなし　**ア**悲しい　**イ**気がとがめる　**ウ**いとしい（　　）

③　心にくくもつくり　**ア**奥ゆかしく　**イ**高慢に　**ウ**あやしく（　　）

④　まれまれ　**ア**気まぐれに　**イ**ごくまれに　**ウ**やっとのことで（　　）

⑤　頼まぬものの　**ア**あてにする　**イ**信頼する　**ウ**お願いする（　　）

問三　次の傍線部の助動詞の意味と活用形をそれぞれ書きなさい。

くらべこし①振り分け髪も肩過ぎぬ②君ならず③してたれか上ぐべき④

①（　　・　　形）　②（　　・　　形）

③（　　・　　形）　④（　　・　　形）

問四　次の傍線部の助詞の意味として最も適当なものを**ア**～**エ**から選び、記号で書きなさい。

①　親のあはすれども（　　）　②聞かでなむありける（　　）

③　まろが丈過ぎにけらしな（　　）

ア禁止（…な）　**イ**打消接続（…ないで）　**ウ**逆接の確定条件（…だが）　**エ**詠嘆（…なあ）

問五　次の中から係り結びとなっている箇所を探し、係助詞と結びの語を書き抜きなさい。

①　異心ありてかかるにやあらむと思ひ疑ひて（係助詞　　・結び　　）

②　初めこそ心にくくもつくりけれ、今はうちとけて（係助詞　　・結び　　）

筒井筒

☆解答例と配点

問一　①ほい　②せんざい〈1点×2〉

問二　①**ウ**　②**ウ**　③**ア**　④**イ**　⑤**ア**〈2点×5〉

問三　①過去・連体　②完了・終止　③打消・連用　④意志・連体〈2点×4〉

問四　①**ウ**　②**イ**　③**エ**〈2点×3〉

問五　①や・む　②こそ・けれ〈2点×2〉

（計30点）